

ıている、有線 LAN アダプタの 、トールします。	! 工場出荷時は無線設定が日本向けになっています。
るを初めてパソコンに接続した は手順です。	ご利用前に利用国に合わせて無線設定を変更してください。 設定方法は下記のとおりです。
はあらかじめ、すべて終了させてくださ トを一時的に無効にしてください。 ティソフトの説明書をご参照ください。) ー上でインストールを行ってください。	1 端末の Web ブラウザ (IE や Safari など) を起 動して、アドレス欄に「http://wrh-150x.setup」 と入力します。
lowsの場合	http://wrh-150x.setup
に起動するのを待って、本製 USB ポートに接続します。 面が自動的に表示されたら、 そう」をクリックします。 「ユーザーアカウント制御」画面が表示さ らしくは[許可]をクリックします。	2 認証画面が表示されたら、ユーザー名とパ スワードにそれぞれ「admin」、「admin」と 入力します。 Wrdews Etaupy Wrdews Etaupy
ハードウェアの検索ウィザート」画面が表示 ノセル]をクリックします。 ハードウェアが見つかりました」というポップ 表示された場合は、マイコンピュータから 開いた上で「Setup (.exe)」をクリックして かます。	ユーザー名 admin パスワード admin 管理画面が表示されます。
インストールは終了です。	3 メニューから [Wireless] をクリックした
OSの場合	後、[Basic Settings]をクリックします。
'ップルメニュー]をクリック 境設定]をクリックします。	ELECOM Access Point mode WRH-150x series Wireless Basic Settings Site contents Worderscharter führ Finite
をクリックします。	You can change the basic settings of WI-Fi(Wire Wireless Basic Settings
(追加)]をクリックします。	Encryption Access Control WPS Channel Number: Auto TCP/IP Settings
イス」項目で、「USB Network Rし、[作成]をクリックします。 	► Management SSID stealth: Disabled ▼ Country Setting: Japan ▼
画面の「適用」をクリックし 況不明」から「接続済み」になっ 認します。	4 [Country Settings] で、使用国を選択し、 [Apply]をクリックします。 Wireless Basic Settings You can change the basic settings of Wi-Fi(Wireless LAN).
インストールは終了です。	Multiple SSID 1st SSID: elecom2q-xxxxxxx (MAX 32 characters)
ンストール方法は、弊社web上から る「詳細説明書」をご覧ください。	Channel Width: 20MHz Channel Number: Auto
の状態が次のようになってい ます。	SSID stealth: Disabled - Country Setting: Japan Japan Apply China Taiwan Korea
	Europe Spain France
	5 画面の指示に従い、本製品を再起動します。 詳細は弊社webサイトからダウンロードできる「詳細説明書」をご 覧ください。
青色点灯あるいは青色点滅 青色点灯あるいは青色点滅 状態になるまで、1分ほど掛かります。	nttp://www.eiecom.co.jp/giobal/download/wi-fi_router.html



Windows 7/Vista/XP B



確認ください。



PS Vita





❷「Wi-Fi設定」をタップ



「WPS」をタップ

|**2**|「アクセスポイントの WPS ボタンを押して下 さい。」と表示されたら、本製品の WPS ボタン を押します。

※[WPS/Reset ボタン] を 10 秒以上長押しすると、本製品のリ セット機能が働きます。必ず9秒以内に手を離してください。





・本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

-2-

- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 商標です。
- これらのソースコードは有用と思われますが、頒布にあたっては、市場性及び特定目的適合性についての暗黙の保証を含めて、いかなる保証も行いません。 詳細については、弊社ホームページを参照下さい。なお、ソースコードの入手をご希望されるお客様は、弊社ホームページを参照下さい。尚、配布時に 発生する費用は、お客様のご負担になります。

WRH-150x-Gシリーズ 設定手順書① 2013年12月10日 第2版 エレコム株式会社



・Microsoft*、Windows Vista*、Windows*は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名などは、一般に商標ならびに登録 ・本製品は、GNU General Public License に基づき許諾されるソフトウェアのソースコードを含んでいます。これらのソースコードはフリーソフトウェアです。 お客様は、Free Software Foundationが定めたGNU General Public License の条件に従って、これらのソースコードを再頒布または変更することができます。





ファームウェア更新方法



- 困ったときにお読みください-

- Q1 インターネットに接続できません。 もしくは、認証画面を求められました。
- ホテルなどによっては、インターネット利用前に認証が必要です。 **A1** ご宿泊のホテルへ認証方法をご確認ください。
 - また、以下の方法を試したり、確認したりしてください。
 - ①各機器とのLANケーブルが、カチッと各ポートにはまって正しく接 続されているか確認をしてください。
 - ②一度全ての機器の電源を切り、1分程度放置してから本製品→各機 器の順で電源を入れ直してください。
 - ③特定の機器(スマートフォンやパソコンなど)のみインターネットに 接続できない場合は、機器側に問題がある可能性があります。機器 側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
 - ④すべての無線機器 (スマートフォンやパソコンなど) がインターネ ットに接続できない場合は、本製品との無線接続が正常に確立し ていない可能性があります。設定手順書①を参照し、再度設定を試 みてください。

Q2 セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したため、 設定内容がわかりません。

本製品の設定画面からこれらの内容を確認することができます。 A2 確認方法については、「詳細説明書」の「セキュリティを設定する(無線 の暗号化)」をお読みください。 ※「詳細説明書」は、弊社ホームページよりダウンロードできます。

Q3 Webブラウザに「http://wrh-150x.setup」と入力しても「表示 されません」となります。

- ▲3 以下のことを確認してください。
 - ①Wi-Fi(無線LAN)機器の場合は、本製品と機器が正しく無線接続さ れていることを確認してください。有線LAN機器の場合は、本製品 のLANポートと機器が正しくLANケーブルで接続されていることを 確認してください。
 - ②パソコン側のIPアドレスが固定になっている場合、「自動取得」に変 更してください。
 - ③セキュリティソフトで保護機能を有効にしているか、IEのインター ネットオプションでセキュリティ設定を「高」に設定していると、接続 できない場合があります。設定を変更してください。

Q4 パソコンの内蔵無線LANを使って、本製品に接続すると、〈資格 情報入力〉画面が表示され、接続できません。

▲4 OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークの プロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性が あります。オンからオフに変更してください。

Q5 WPSを使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコン がつながらなくなりました。

A5 今まで使用してきたパソコンの無線アダプタが「WPS」に対応してい る場合は、WPSを使用して再接続してください。 WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダ プタに対して、WPSを使用せずに、手動による設定を行ってください。

Q6 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりし ますか。

A6 本製品の無線LAN規格のうち「11n(IEEE802.11n)」、「11g (IEEE802.11g)」および「11b(IEEE802.11b)」については「2.4GHz帯」 を使用しますので、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可 能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボ ード、電子レンジ等と同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の 原因になることがあります。

また、本製品で使用中のチャンネルを3ch以上離して設定しなおすこ とで、繋がりやすくなる可能性があります。

Q7 iOS機器のアプリで設定したプロファイルを削除したい。

▲7 ホーム画面の「設定」アプリから「一般」→「プロファイル」と選び、該当 の構成プロファイルを削除してください。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用 前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備 や機器(医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係)への組み込みは考慮され ていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社 ではいかたる青仟も負いかわます。

■表示について

この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示(マークなど)を使用して、注意事 項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

À	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重 傷を負う危険性がある項目です。	
À	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。	
	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が終 などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを 意味します。		
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味し、 の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合がありま ば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味		
		●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	
	万一、異常 本体から異身 ご相談くださ	け が発生したとき。 い種が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に い。	
\mathcal{O}	異物を入れないでください。 本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してくだ さい。故障、感電、火災の原因となります。 ※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。		
\bigcirc	落雷の恐 れ ください。 感電、火災、お	れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断して ^{奴障の原因となります。}	
Ð	水気の多し 感電・火災の	い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。 ^{原因となります。}	
Ð	分解しなし ケースは絶対 にご相談くだ	でください。 に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店 さい。	
	NRE71424		
\sum	週気化はふさ	かないでくたさい。過熱による火火、故障の原因となります。	
\sum	高温・多湿の は禁止します		
\sum	本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/係 管は避けてください。		
\sum	ラジオ・テレヒ い磁界を発生 ください。	(等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強 :する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用	
■お客	様の権利(ブ	ライバシー保護) に関する重要な事項です!	
無約 情報の その 定を行	線LANでは、LAN のやり取りを行う の反面、電波は、 うっていない場合	ーケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で ため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。 ある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設 と、以下のような問題が発生する可能性があります。	
●通(悪) 等(言内容を盗み見! 意ある第三者が、 ・IDやパスワー↓ の通信内容を盗	られる 電波を故意に傍受し、 *又はクレジットカード番号等の個人情報 ・メールの内容 み見られる可能性があります。	

- ●不正に侵入される 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし
- ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏えい) ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし) ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん) ・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する(破壊)
- 等の行為をされてしまう可能性があります。
- 本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを 持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。 したがって、な客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセス ポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行って

てなお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使 用ください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判 断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

限定責任

- ・当社は、本製品の使用から生じる特別損害、結果損害、間接損 害、懲罰的損害及び逸失利益を賠償する責任を負いません。
- ・当社は、本製品を接続する機器に、データ損失、エラー、その 他の問題が起きないことを一切保証しません。

ELECOM CO., LTD.

www.elecom.co.jp/global overseas@elecom.co.jp	
ELECOM Korea Co., Ltd. 5F Suam Bldg. 1358-17, Seocho2-dong, Seocho-gu, Seoul 137-862, Korea TEL : +82 (0) 2 - 1588 - 9514 FAX : +82 (0) 2 - 3472 - 5533 www.elecom.co.kr	
新宜麗客民台 (上海) 商貿有限公司 上海市徐匯区桂平路 481 号 21 幢 1 階 電話 : +86 (0) 21 - 3368 - 0011 FAX : +86 (0) 21 - 6427 - 1706 www.elecom.cn	
ELECOM Sales Hong Kong Ltd. 2/F, Block A, 2-8 Watson Road, Causeway Bay, Hong Kong TEL: +852 2806 - 3600 FAX : +852 2806 - 3300 email : info@elecom.asia www.elecom.asia	
ELECOM Singapore Pte. Ltd 33 UBI AVENUE 3 # 03-56. VERTEX SINGAPORE (408868) TEL : +65 6347 - 7747 FAX : +65 6753 - 1791	
ELECOM India Pvt. Ltd. 307 to 309, Ansal Tower, 38- Nehru Place, New Delhi-110019, India TEL: +91 (0) 11 - 4175 - 3200 email: support@elecom-india.com www.elecom-india.com	
ELECOM Europe GmbH Schulstrasse 53, D-65795 Hattersheim, Germany Telefon : +49 (0) 6190 - 88769 - 243 Telefax : +49 (0) 6190 - 88769 - 111 email : contact@elecom-europe.com www.elecom-europe.com	